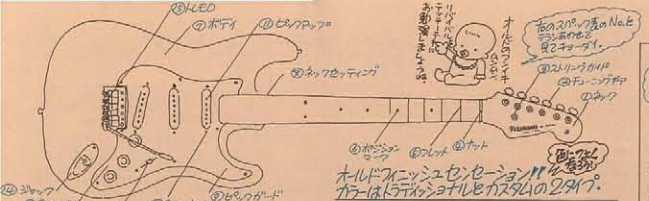

The Revival. RTE Series.

★フェンダーギターの誕生はBroadcasterから始まった!!

1948年、FenderがGeorge Fullertonの協力を得て開発に着手。このRTE-80'48 MODELのマザーとなった'48 Broadcasterなのだ。

ボディもネックもすべてがソリッドなテレキャスタイプ。ボディ材は、ホワイトアッシュ、タイトなリズムからパンチを与えるアメリカン・サウンド、とされるRTEのピックアップ。ホールピース・スタイル素材、アレンジなど、すべてオリジナルに忠実再現、かつ'48 Broadcasterの持つ独特のニュアンスを、'54 Telecasterの時代の流れによる仕様の変化を加味してスパイスとして効かしたのがTHE REVIVAL、RTE Vintage P.U.なのだ。

もちろん、RTEシリーズなどお手の物。P.U.にかけてはお手のものであるボディ&ネックマッチングは十分研究し、他の追従をうらやましがらせるRTEのサウンドを再現しているのだ。

★TelecasterのマザーとなっているボディがこのRTEだ。

トラディショナルなカラーをガードを見せるこのボディシェイプは、基本的には、Broadcaster, Telecasterともに同じだ。しかし、Leo Fenderがこれまでの協力を得て開発した当時のBroadcasterのボディがよりLeo Fenderの設計意図に忠実に反映されて、Broadcasterのボディーをもサービスさせることを決定し、カンペキに再現したのだ。また、ボディー材は、オールド材をしのぶ、もっというまでもなくホワイトアッシュのアルダーを採用したスペシャルスペックなのだ!!

★オールドサウンドを復活させたヴィンテージP.U.Broadcaster & Telecasterの仕様の変化を的確に再現したのだ。

あのシャキッとしたアメリカンな音、いえ、現在あるリードトーン、クイックリズムからパンチを与えるアメリカン・サウンド、とされるRTEのピックアップ。ホールピース・スタイル素材、アレンジなど、すべてオリジナルに忠実再現、かつ'48 Broadcaster、'54 Telecasterの時代の流れによる仕様の変化を加味してスパイスとして効かしたのがTHE REVIVAL、RTE Vintage P.U.なのだ。

もちろん、RTEシリーズなどお手の物。P.U.にかけてはお手のものであるボディ&ネックマッチングは十分研究し、他の追従をうらやましがらせるRTEのサウンドを再現しているのだ。

★Broadcasterをさきどりシェイプネックがさそめてきなのだ。

RTE-80'48 MODEL

フェルトーンの効果により、シェイプネックをカンペキにおさえこんだ!

ヴィンテージオールドの繊細なお電力ピックガイド

'48ラウンドトーキャスターはこの位置が本来的。適度の上がりのテクニールも本来りなのだ。

もちろん、オールドに忠実にボーンナット、指板再現しており。

★Broadcaster & Telecasterのサウンド個性のちがいをカンペキに再現したRTEのサーキット

Broadcasterはつねアマンのfor Fenderにより、スリムなボディとネックを仕上げられているのだ。

RTE-80 RTE-70

①フロント位置/リヤのP.U.のミックスをとる。

②センター位置/リヤとP.U.のミックスをとる。

③リヤ位置/リヤP.U.のノーマルを選ぶことができる。

④フロント位置/リヤP.U.のノーマルをとる。

⑤2音位置/リヤとP.U.のノーマルを選ぶことができる。

⑥リヤ位置/リヤP.U.のノーマルを普通のトーンコントロールが働くことができる。

⑦SW.1-3 SWうすは円筒型のブラックタイプ

⑧ボリューム

⑨トーン

ネックP.U.に近接ピックアップ変更にはSWうすは円筒型のブラックタイプに変更

SW.うすはボタン型のブラックタイプに変更

Broad. Caster

Telecaster

★ピックガードの素材まるカンペキ追求!

ピックガードの素材がまるカンペキ追求!

THE マイナスフレーム

RTE-80 '48 MODEL RTE-60 '54 MODEL (ピックアップの位置が違います)

Broad Caster モデル RTE-80は'48 Broadcasterのトラディショナルなカラーがマイナスタイプ取り付け。ウーム、いい感じだ!!

RTE-80 '48 MODEL RTE-60 '54 MODEL ピックアップの位置が違います

RTE-60'54 MODEL RTE-70 '59 MODEL

白黒3プライ。すりきれやすいのは8年ぐらい。

★年代別のサウンド個性がそれる '54 メイプルネック、'59ローズネック

1948年 Broadcasterボディビルド半年ぐらいするとネックが変更され、Telecasterとなったワケなんだが、このRTE-60'54 MODELは1954年生産されたものをカンペキに再現したもの。'54 MODELではピックアップもコンパクトな小型サイズになっているのだ。RTE-60'54 MODELをこのシェイプネックが採用されているのです。そして1959年にはさらにRTE-60'59 MODELのマザーになっているローズ・フラットラミネートネックが登場し、シェイプネックに装着されたモデルさえ、このRTE-60'59 MODELは再現しているのがミソ。また、ボディ構造にもバインディングされているのがRTE-70'59 MODELさ。スペックの作成はまったくRTE-60'59 MODELに同じだ。ご安心!

RTE-60'54 MODEL

メイプルワンピース・ネック

ローズ・フラットラミネート・ネック

RTE-60'59 MODEL

★THE REVIVALはオールド史に宿命だ!! パックスも大セカだもんね!!

RTE-80'48 MODEL Broadcaster

RTE-60,70 Telecaster

ドーム型 クラス取り出しのChrom メッキ パーツ

フラット型 アルミ取り出しのChrom メッキ パーツ

★RES-60 '54 MODEL ¥60,000 RES-70 '59 MODEL ¥70,000

'52年に誕生され、70年代を経過になったエスクワイアモデル。エスクワイアの特徴としてはピックアップ・セレクトスイッチがセンターにレイアウトされていることなんだ。このスペシャルなカラーとアレンジされたこのモデルはプロトがしばしば使用していたモデルだったんだ。

RES-60,70

フロント位置/ハイあかったと、深みのある音がでるためボリュームコントロールはあまりかかりません。

センター位置/ノーマルな普通トーンコントロールがきく。

リア位置/繊細なハイトーンがプリントしてくれる。

コントロールのファンクションはボリューム1コ、トーン1コ、ピックアップセレクター1コ。

★RMT-50 '64 MODEL ¥50,000

トレブリーなピックアップとフェイアウトがはっきりと出せるスライドタイプのSW.鋭い反応を示すダイナミックトレモロ、ギターのおけすみまる。'64テレスタンダードモデルを再現したあかつきこのRMT-50'64 MODELだ。

コンパクトなボディから弾出されるサウンドはパワフルさとダイナミック、しかも22フレットのショートスケールネックが演奏性をいやが上にも高めてくれるのだ!!

RMT-50'64 MODELならばオーバーアクション、トレモロ一本でタイルも思いのまま。ライブにその真価を発揮するガッドマイダーだ。

•SPECIFICATIONS

ネック/メイプル ローズフィンガーボード
チューニング ギア/クルーソン タイプ
ストリングガイド/クラリ型2コ
ナット/ABS樹脂
フレット/ニッケルシルバー
ボディ材木/セン または アルダー
ピックアップ/L-5000V
セレクター SW/フェイズ アウトの切換付
スライド SW×2
ボリュート/250KΩ, ボリューム×1, トーン×1
トレモロ/ダイナミック タイプ フルロック
フィニッシュ/ウルタン
トラディショナルカラー/CH.・LPB

★ルビイバイル・シリーズの88番の見方

RST-80-54-OS

ストラトモデル

ルビイバイルシリーズ名表示

MODELの年代の下2ケタ

カラー

(年代違う場合は別)

年代によってネック仕様が違うこともあるこの場合 左は54ルビイバイル・ローズネックスペシャルシリーズの意だ。スペック表を見ればすぐ分かりちゅうヨーイ!

★2トーンのOS(オールドサンバースト)

'65 MODEL, 64 MODELのトラディショナルカラーのOS. (ロッド指は変更)ヴィンテージのムードを再現しました。

あのムーディーなサウンドを生み出すカラーがこれだ。

★3トーンのYSO(イエローサンバースト)

'65 MODEL, 64 MODELのトラディショナルカラーにラインはYSO. 王道のフェンダーサンバーストとはブラックラインがブラウンに変わっている。ちょっとつけた程度のカントリーフィールのムードが漂うのだ。

おとなでシブイカラー。ロッドのレッド指は、オールドのボディ色をかぶせたオレンジがかった赤色。アルテアプロはこのオールドトーンサンバースト(フルヒィスYSO)を忠実に再現したものだ。

★カスタムカラー(リバイバルRST特注カラー)

- LPB(レイクプラシッド・ブルー) Lake Placid Blue
  フェンダーの、伝統にはうメタリック・ブルー
- CAR(キャンディ アップル・レッド) Candy Apple Red
  フェンダー メタリック レッド
- SOB(ビンテージ ブルー) Sonic Blue
  ライクターなどが使用していたブライトさ、トーンの抜けのいい水色
- RED(レッド)
  ダイアストレンツのギタリスト、マーク・ノップラーなどが使っていた、赤がより上品な赤。
- SAP(サーモンピンク) Salmon Pink
  ほんのり桜色
- BUM(バーガンディ・ミスト) Burgandy Mist
  ブドウ酒の水割りしたような渋い赤のメタリックカラー
- TUB(ターコイズ・ブルー) Turquoise Blue
  トルコ石のブルー

★トラディショナルカラー(リバイバルRSTカラー)

OS/オールドサンバースト) YSO/イエローサンバースト・BLD/ナチュラルブロンド・BL./ブラック, CH./クリームホワイト

★パイロットスクリュー

	RST Series	他社オールドコピー
PICK UP'S マウント スクリュー	⑦ゆや丸型白磁スクリュー (フェンダーオールド仕様)	なんちゃって。
トレモロ サドル アジャスター スクリュー	⑧丸型銅スクリュー	⑧丸型銅スクリュー
トレモロ サドル 固定 アジャスター スクリュー	(フェンダーオールド仕様) ⑧丸型銅スクリュー	他社ものの中には、へも含まれ、ボルトに近いものも。
ネック マウント スクリュー	⑧丸型白磁スクリュー (フェンダーセのへなり)	⑩丸型白磁スクリュー (オリジナルの仕上げセレクター)

★ボディ&ネックカラー

	RST-80'54	RST-80'59	RST-50'57	RST-50'64
フィニッシュ	ラッカーフィニッシュ		ウルタンフィニッシュ	
トラディショナルカラー	OS	YSO/BLD/BL/CH	OS	YSO/CH/BL
	YSO/BLD/BL/CH は'59 MODELのトラディショナルカラーがお好みのカラーがオーダーできます。	OS/CHは'59 MODELは	YSO/CH/BL は'59 MODELのCH	O.S./ナチュラル
★記名欄 N(ネック)のみまたはBODY UP.M.			BLD/ナチュラルブロンドは'59 MODELのみ。	
カスタムカラー	RST記載様にそれに準ずるお好みカラーはLPB/CAR/SOB/RED/SAP/BUM/TUBがあります。		RST-50のみBLDがカスタムカラーとみなされます。	
	このフェンダーオリジナルカラーがネック・本体塗装代+10,000円 のオーダーとなります。		RST-50のみBLDがカスタムカラーとみなされます。	
			BLD/ナチュラルブロンドは'59 MODELのみ。	

★スペシャル・オーダー(リバイバルシリーズ)は、トラディショナルカラー、カスタムカラームダルのオーダーカラーについては、本体価格+26,000円のオーダーとなります。また、カンサンプルを提出していただきます。特別(なカラーの上がり)期間はにバイバル色のように時間をご了承ください。

★ボディ&ネック・パーツ

①ボディ・ネック・コンセント・リード線・ツマミ	250KΩ/A.カップ 500KΩ, 0.047 ガラス絶縁 白黒		ビニール引き線 白黒
②ネック	スリーウェイ・トラディショナル		
③トレモロ	フェンダー オールド シンクロナイズド トレモロ コピー		プレート(Chrome) ハーフムーン

★RST-50は裏板がスプルース単板のベイクドメープルネックのセットネックのレモネイト

鉄材 アルコマ <RST-80>

鉄材 ブロック (ヘビー級 鉄材)

コマ(ブロック)スクリューでフェンダー オールド トレモロに取り付ける。2, 3, 4弦は同じもの。

★ルビイバイル・ストックカラー

OS/オールドサンバースト, YSO/イエローサンバースト, BLD/ナチュラルブロンド, BL./ブラック, CH./クリームホワイト